



かがやき第四号では、高等部の活動を紹介します。卒業後の社会参加に向けた準備を進めていくのが高等部です。自分で考えることや決める経験を通して、主体的に進路を決め、意欲をもって学校を巣立つことを目指します。裏面では、校務分掌の中で、「地域や関係諸機関等との強いつながりに基づいた、共生社会を目指す学校を作る」という役割を担う、二つの課の活動を紹介します。

～高等部の活動～

高等部 1 年

10月31日（火）から11月10日（金）までの8日間、卒業後の「働く」を中心とする生活を見据え、一日通して様々な作業に取り組む『校内実習』を行いました。また、その期間中に会社や福祉事業所等を見学し、様々な仕事があることや実際に働く社会人の姿を見て学ぶことができました。今回の学習を通して、自分の強みや課題を再認識でき、将来像をイメージできた貴重な機会となりました。



高等部 2 年

2学期は、南海トラフ地震に関する知識や避難所での生活を疑似体験する「防災を学ぼう」の学習に取り組みました。4回の学習で防災の知識を深めることができました。



9月26日「消火器体験」



10月10日「車いす体験」



11月28日「地震体験」

高等部 3 年

11月8日（水）から2泊3日で広島県へ修学旅行に行ってきました。天気にも恵まれて（3日目はちょっと微妙でしたが…）、広島平和記念公園・平和資料館での平和学習や、呉市・広島市周辺でのグループ研修などを通して、仲間との絆を深め、高校生活最高の思い出を作ることができました。



～各分掌課よい～

進路指導課 ～高等部職場(校内)実習について

高等部1年生は、職業科の授業として10月31日(火)～11月10日(金)の土日祝日を除く8日間で初めての校内実習に取り組みました。1年生では、「働くことの喜びや成就感を味わうとともに、働くために必要な力・ルールやマナーを知り、以後の生活や学習における自分の課題に気づく」が目的になります。近隣の企業から実際に資材を提供していただいた委託作業では、社員の方に来校していただき直接仕事の説明を受けたことで、生徒たちは緊張感をもって取り組むことができました。最後に納品したときに、やり切った成就感を味わうことができていました。

高等部2年生は、10月31日(火)～11月14日(火)の土日祝日を除く10日間の職場実習に取り組みました。2年生では、「自分の適性を知り、自分に合った生活や職業について考えることができる」が目的になり、3年生に向けての進路選択・決定に大いに役立つ実習となりました。

高等部3年生は、9月27日(水)～10月11日(水)の土日祝日を除く10日間の職場実習に取り組みました。3年生は通称“決めの実習”と言われ、「自分の適性を踏まえ、主体的に進路選択をすることができる」が目的になります。

実習先から帰校した生徒の表情は、やり切った達成感や無事に終えた安堵感がうかがえ、実習を通して一回りも二回りも成長した様子を感じられました。高等部では、このような実習を経験し積み重ねていくことで、卒業後の進路先が決定していきます。

地域連携課 ～交流籍校交流

特別支援学校の小・中学部の児童生徒が、地域とのつながりを強めることを目的に、居住地域の小・中学校と「交流及び共同学習」を実施しています。児童生徒が居住する地域の小・中学校に「副次的な籍」を置き、静岡県ではこの籍を「交流籍」と呼んでいるので、居住地域の学校との交流を「交流籍校交流」と言います。

今年度の交流希望者は、小学部児童36人(通常級18人、支援級18人)、中学部生徒12人(通常級4人、支援級8人)でした。参加する教科については、児童生徒の得意なこと等をもとに、担任と相手校の教員とで話し合いをして決めています。

小学校では、「図工で近くの友達の真似をして制作物に取り組んだ。」「体育でゲームのルールを仲間に教えてもらいながらのびのび参加した。」「中学校では、「美術のカレンダー作成で見本を見ながらイラストを描いた。友達がそれを見てほめてくれた。」「体育の走り高跳びで友達とペアになって跳ぶゴムを持ったり友達が持つゴムを飛び越えたりできた。」「また、「休み時間に誘われて風船バレーをした。」「ワンピースが好きな友達と話をした。」「授業の初めは緊張して自分らしさを出せなかったが、友達が声を掛けてくれて途中から活動に参加できた。」等々、子ども同士で関わりながら活動ができています。

交流回数は1年間で1～3回と多くはありませんが、長く続けることで「〇〇さん、知ってるよ。」と言える子どもたちが増え、同じ地域で暮らす仲間として支え合っていく人に育ててほしいと考えています。

沼特 HP 更新中！

各学部の教育活動の様子や児童生徒の作品等、様々な情報を定期的に更新しています。是非、御覧になってください。

